PRESS RELEASE

関係者各位

2014 年 11 月吉日

「3331 千代田芸術祭 スカラシップ受賞者展 Vol.5」開催のお知らせ

300 組より選抜された、16 組によるスカラシップ受賞者展 !!

本展は、3331 Arts Chiyoda にて 2014 年夏に開催したアートフェスティバル「3331 千代田芸術祭 2014」より展示、映像、インタラクション部門の審査員賞、オーディエンス賞を受賞した、16 組による展覧会です。
全国から 3331 Arts Chiyoda に集まった総応募数およそ 300 点の中から、現在の美術界を牽引する批評家やアーティストの心をつかみ、見事受賞をした新進気鋭のアーティストの作品が、3331 Arts Chiyoda の誇る 570 ㎡のメインギャラリーに展示されます。

選抜作家の作品、パーソナリティーは”16者16様”!!

展示部門受賞作品は多様な要素を持ち知的好奇心を刺激する平面作品や、服を染色布に写し取った作品、陶器のリンゴが世界への切符となる参加型作品など計 9 作品。映像部門受賞作品には、ユーモアのセンスで日常から非日常へと、笑いと共にさそう映像作品など計 2 作品。インタラクション部門からはアート系ハッカソン「3331α Art Hack Day 2014」の受賞作品 5 作品。3 部門、合計 16 作品と合わせて、16 組の作家たちのもつパーソナリティーに焦点を当て、作家たちの「今」を感じていただける展示となります。

【各部門賞】

飯沢耕太郎賞　鴻池朋子賞　辛酸なめ子賞　鈴木一成賞　平方正昭賞　福住廉賞　藤原えりみ賞　中村政人賞
オーディエンス賞　映像部門賞　エキソニモ賞　江渡浩一郎賞　竹内大賞　林千晶賞　Golden Art Hack Award賞

■開催概要

□会　期：2015 年 1 月 10 日(土)〜 1 月 25 日(日)
□時　間：12:00ー19:00(最終入場 18:30 まで) ※1 月 10 日は 20:30 まで(最終入場 20:00 まで)
□休場日：会期中無休
□会　場：3331 Arts Chiyoda 1 階メインギャラリー
□入場料：無料　　□主　催：3331 Arts Chiyoda

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]
3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331
〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14　TEL: 03-6803-2441　FAX: 03-6803-2442
E-MAIL: pr@3331.jp(担当：玉置)　URL: http://www.3331.jp

■千代田芸術祭とは

2010 年から 3331 Arts Chiyoda にて開催している参加型芸術祭。美術展や、音楽、映像、身体表現の発表、アートマーケットを実施してきました。過去 4 回の参加者は総勢 1300 組を超え、表現のジャンルや世代を横断し、アーティストやクリエイター、アートファン、地域住民を巻き込みさまざまなコミュニケーションを生み出してきました。

■出品作家紹介

《展示部門受賞者》

【飯沢耕太郎(写真評論家、きのこ文学研究家)賞】
平松典己[ひらまつ・てんき]1986 年 和歌山県生まれ。
柔らかなタッチでドローイングの様に描かれた作品群は、そこから多様な物語が始まる予感をもって鑑賞者を引き込みます。掴めそうで掴めないそのストローク=テクストは、作品の裏側に隠れている「なにか」を連想させ、知的好奇心を強く刺激します。

来るべきなにかのために／ 2014 年

【鴻池朋子(現代美術家)賞】
かみむらみどり　1960 年 三重県生まれ。
家事の合間にリビングの片隅で制作された刺繍作品は、作品意識に捕らわれない制作スタイルが魅力的です。昨年から作品制作を開始したその作品が講評会で評価を得たのち、受賞者展に向けて、既にプランがいくつも生まれています。

内省刺繍ー 54 の後悔／ 2014 年

【辛酸なめ子(漫画家、コラムニスト)賞】
増田ぴろよ[ますだ・ぴろよ]埼玉県生まれ。
男性への愛憎、女の業と機能不全家族をテーマにしている制作スタイルは、男と女、家族と個人、美と醜など、表裏で成立する物事の矛盾を強烈に暴いているかのようです。二面性を持つこの作品群は鑑賞者と作品との距離により作品に対するイメージが変わり、鑑賞者に作品のテーマを投げかけてきます。

消滅のキルト／ 2014 年

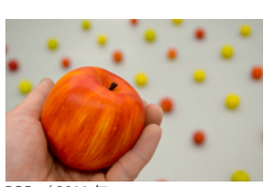
【鈴木一成(Gallery OUT of PLACE ディレクター、フォトグラファー)賞】
大津芳美[おおつ・よしみ]1983 年 東京生まれ。
1 枚の染色をした布に、水に浸した作家が着ていた洋服を当てることで転写をする工程を経て制作される作品は、偶然に生じた滲みやグラデーションによりとても魅力的な表情を生み出しています。写し取られたその表情からは作家自身の記憶や時間が閉じ込められています。

dialogue ／ 2014 年

【平方正昭(東京都美術館 学芸員)賞】
木村りべか[きむら・りべか]1987 年 群馬県生まれ。
眉毛をすべてそり落とし老婆に扮した作家が、会場内に露店を広げ、来場者の眉毛と作家のオリジナル商品とを交換するパフォーマンス。眉毛を選ぶところには女性である作家の意思が感じられ、特異なコミュニケーションを生み出しています。

やみいち／ 2014 年

【藤原えりみ(美術ジャーナリスト)賞】
小笠原圭吾[おがさわら・けいご]1985 年 静岡県生まれ。
彫刻科出身の技術でつくられた陶器のリンゴは、造形の美しさと陶器の儚さを持っています。参加型のアート作品である本作品の中でリンゴは世界へと繋がる切符となる仕掛けがされています。個人と世界。作品の中で普遍的なコンセプトが軽やかに調和をみせています。


POP ／ 2011 年〜

【福住廉(美術評論家)賞】
いぬいかずと　1977 年 群馬県生まれ。
独学で絵を学んでいるという彼の作品は、ボールペンやクレヨンなどを用い、非常に手数の多い筆致で描かれています。しかし、そこに積み重ねられた行為の集積は軽やかで心地よく、純粋に絵と向き合える時間を鑑賞者に与えてくれます。

SHAVE_PARIS ／ 2014 年

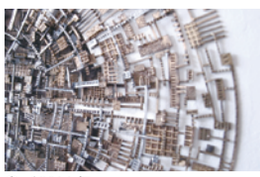
[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]
3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331
〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14　TEL: 03-6803-2441　FAX: 03-6803-2442
E-MAIL: pr@3331.jp(担当：玉置)　URL: http://www.3331.jp

■出品作家紹介

【中村政人(アーティスト、3331 Arts Chiyoda 統括ディレクター)賞】
椋本真理子[むくもと・まりこ]1988 年 神奈川県生まれ。
山やプール、花壇など身の周りにある「風景」を記号化した立体彫刻作品は、空間や構造に対する強い意識を感じます。作品の独特のスケールと色彩からは、作家の純粋な造形意欲と卓越した造形力が感じられます。

dam/2013 年

【オーディエンス賞】
久野彩子[くの・あやこ]1983 年 東京都生まれ
ワックスから原型をつくり、金属に置き換え増殖させた小さなパーツで構成された作品は、技術と時間に裏打ちされ、多くのオーディエンスの支持を受けました。都市空間の中にあるものからイメージしたパーツを使い、キャンバスの上に新しく再構築を行なっています。

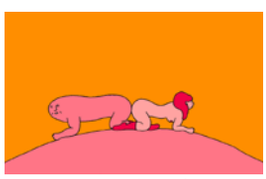

○／2014 年

《映像部門受賞者》

薄羽涼彌[うすは・りょうや]1991 年生まれ。
繰り返される映像は加速することでリズムをきざみ、被写体となる日常の風景と事がらから非日常的な事態へとリズムにのってワープさせます。作者はそのユーモアのセンスを独特の「間」とともに提出します。観るものはいつの間にか引き込まれて自分の感覚を研ぎすましながら映像に魅入っていることに気づかされます。

How to wear sound ／ 2014 年

冠木佐和子[かぶき・さわこ]1990 年 東京都生まれ。
アニメーションの国際展でも数々の賞を受賞し、注目される映像作家。フェティッシュなモチーフをドラッギーな色彩感覚と自身の経験を交えて、ポップアニメーションとして展開される独自の世界観は、強度のある説得力があります。本展では映像のみならず原画の展示も予定されています。


MASTER BLASTER ／ 2014 年

《インタラクション部門受賞者》 部門紹介：http://arthackday.jp/

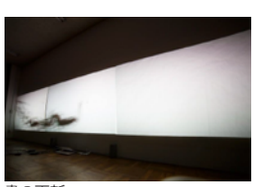
拡張し続ける表現のプラットフォームを設けるため、今年から新設された「インタラクション」部門。第 1 回目となる企画は、3331Arts Chiyoda と VOLOCITEE Inc. の青木竜太氏によって設立された「3331α」によって、「3331α Art Hack Day 2014」が開催されました。3 日間に渡るイベントは、話題の先端技術やプログラマー、アーティスト等の参加により大きな話題を集めました。その参加チームの中から、見事審査員賞を獲得した 5 チームが、当日の熱気を伝えます。

" I' m here." Project Team

視点の変換

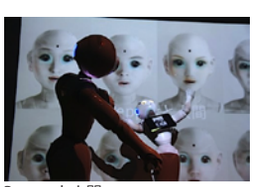
【エキソニモ(メディアアーティスト)賞】
チーム名："I'm here." Project Team
河原貴軌、行田尚史、白木良、高田優希、テイム・ジョセフ

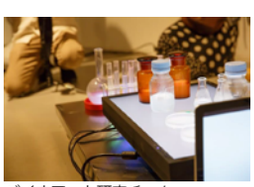
【江渡浩一郎(メディアアーティスト / ニコニコ学会β実行委員長)賞】
チーム名：視点の転換
岡本拓也、新造真人、高橋憲一、Laila Cassim、和田拓朗


書の更新

【竹内大(リヴァー 代表 /『Forbes JAPAN』クリエイティブ ディレクター)賞】
チーム名：書の更新
國本怜、Takeshi Osoekawa、谷口真人、藤元翔平、吉永益美

【林千晶(株式会社ロフトワーク代表取締役)賞】
チーム名：バイオアート研究チーム
佐々木晃洋、瀬尾浩二郎、巻口誉宗、松吉一憲、矢崎裕一、BCL–吉岡裕記


Pepper と人間


バイオアート研究チーム

【Golden Art Hack Award 賞】
チーム名：Pepper と人間
KAWANO Takeshi、北村貴広、小楠竜也、酒井康史、須賀悠介、曄田依子、升水絵里香、Ryo Fujimoto

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]
3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331
〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14　TEL: 03-6803-2441　FAX: 03-6803-2442
E-MAIL: pr@3331.jp(担当：玉置)　URL: http://www.3331.jp